

	事業名等	実施内容	反省・総括
竜丘地区基本構想の進行管理	各委員会における基本構想実現に向けた取り組み支援及び調整	各委員会における事業報告並びに事業計画作成時に基本構想との整合性を図り、より実現性の高くなるように区長会や役員会で調整を行ってきた。 前期5年間における事業評価表を作成し、中期5年間に向けての方向性について確認した。	基本構想の前期5カ年について委員会別に事業評価を行い、現状と課題を整理して総括することができた。中期5カ年に向けて取り組むべき事業を選択し、基本構想の実現を目指したい。
	基本構想の先導的事業を推進するグループに対する支援	天竜川鷺流峡復活プロジェクト活動組織の運営支援 補助金申請作成支援 活動組織の運営支援 鷺流峡紅葉ライトアップ記念イベントの実施 舟下り夜紅葉ライトアップツアー&交流会 11月17日(土) 61名	基本構想「環境・文化地区」の実現に向けて、環境・教育・観光という視点で取り組んでいる「天竜川鷺流峡復活プロジェクト活動組織」に対して集中的に支援した。テーマに応じた新たなグループ組織が創出されるような仕掛けが今後課題である。
桐林クリーンセンターに関する協定の遵守	桐林クリーンセンター操業終了後の地域振興に関する協定への協力	桐林クリーンセンター操業終了後の地域振興に関する協定事項4項目の進捗状況について、担当課の報告により区長会で確認した。	3項目の土木事業(市道2-51号線、23号線)については、整備完了に向けて予算を確保しながら着実に進んでいる。また、残り1項目の古墳関連については、古墳群保存活用計画の策定にあわせて検討が進められてきている。
桐林クリーンセンター後利用構想の実現	桐林クリーンセンター後利用等検討委員会	第2回 桐林クリーンセンター後利用等検討委員会の開催 4月12日(木) 第3回 桐林クリーンセンター後利用等検討委員会の開催 7月10日(火) 市産業経済部長との懇談 3月9日(土)	後利用の方向性について「環境産業公園という位置づけの中、桐林クリーンセンター周辺を一団の土地として産業系の利活用で進める」と3者(南信州広域連合、飯田市、竜丘地区)で合意することができた。
自主防災会の強化と生活防災の視点による日頃からの備え	「防災委員」との連携強化と幹事会機能の強化並びに防災資機材等の計画的導入	第1回幹事会の実施 ・総会及び地区防災計画について 5月17日(木) 自主防災会総会の実施 防災講演会併催 「防災ハザードマップの説明会(兼わが家の避難計画づくり)」 5月30日(水) 第2回幹事会の実施 ・竜丘地区地震防災訓練実施計画の検討 7月26日(木) 地区防災リーダー向け講習会並びに情報交換会の実施 ・各区防災委員、各区自主防災正副会長が対象 8月25日(土) 17名参加 本部・各区における防災資機材の導入 簡易トイレ、救急セット、毛布、土のう、消火栓ホース、ヘルメット、防災テント、防災倉庫	各自主防災会が防災委員の組織における位置づけと長期的に携わってもらい体制が整備されてきている。引き続き、災害時にリーダーシップを発揮してもらえよう防災委員の長期的な登用と継続した人材育成の強化が必要である。

	事業名等	実施内容	反省・総括
	地震総合・土砂災害 全国統一防災訓練の 実施	土砂災害・全国統一防災訓練の実施 特別警戒リストに基づく伝達訓練 6月3日(日) 竜丘地区地震防災訓練本部員事前打ち合わせの 開催 8月22日(水) 竜丘地区地震総合防災訓練の実施及び竜丘自主 防災会役員による防災訓練の反省 9月2日(日) 2,759名参加	竜丘地区地震防災訓練日程に基 づき防災訓練を実施した。 一部の自主防災会では、未加入者 に対して訓練参加のための事前 説明会等を開催するなどの工夫 が見られた。防災訓練をきっかけ に地域に参加してもらうことは 大切であり、他の自主防災会へも 横展開できるとよい。
	防災意識の醸成	飯田市自主防災リーダー養成研修会への参加 5月17日(木) 11名参加 防災ハザードマップの全戸配布 防災ハザードマップの説明会(兼わが家の避難計 画づくり) 5月30日(水) 110名参加 6月26日(火) 60名参加	防災ハザードマップの配布に伴 い、説明会を2回開催し周知する ことができた。
地域 の 地 育 力 を 高 め る た め の 連 携 と 強 化	竜丘小学校・緑ヶ丘 中学校との情報共有 及び連携	・竜丘小学校運営協議会 5月21日(月)、2月7日(木) ・竜丘小コミュニティスクール研修会 7月26日(木) ・緑ヶ丘中学校運営協議会 6月4日(月) 2月19日(火) 緑ヶ丘中学校と連携し、各種自治会活動への参加 呼びかけ ・天竜川環境美化活動 年2回 ・公民館活動(文化祭等) 竜丘小学校への総合的な学習等の授業に対する 支援 ・授業に対する学習支援員の派遣(新規) ・総合的な学習への支援 通学路におけるブロック塀に対する調査協力	各小中学校のコミュニティスク ールが立ち上がって2年目。 竜丘小学校コミュニティスク ールの目標の一つである子ども の安全について、通学路におけるブ ロック塀の緊急点検、横断歩道の 横断旗設置、道路・水路の補修等 の改善に取り組むことができた。 また、学校の要望が高い学習支援 についても積極的に関わること ができた。 当会主催の各種事業へ積極的に 参加の呼びかけを行い、中学生に 関わってもらうことができた。
地域 自 治 の 推 進	地域自治を進めるた めの組織強化	関係機関との連携強化 ・関係機関との交流懇談会 6月7日(木) 32名参加 学校・保育園・児童センター・農業委員・駐在 所・産業界・自治会役員・事務局 他地域との連携強化 ・横浜との交流会の実施 笑ったり寄ったりの協力 8月3日(金) 田園(上川路) 参加者;22名 ・横浜市反町商店街緑道フェスタと竜丘地区文化 祭における物産品販売交流	関係機関との交流機会を企画し て3年目。懇談会を通じてネット ワークが深まり、お互いに課題を 共有し、課題解決に向けた取り組 みのきっかけとなっている。 リニア大交流時代を見据えて、他 地域との連携を促進する第一歩 として、自治会が初めて横浜市反 町商店街と交流することができ た。これをきっかけに広域ネット ワークによる交流の拡大を図り たい。

	事業名等	実施内容	反省・総括
	組合未加入者の加入促進	各区における組合加入コーディネーター活動の推進 36 件訪問中 12 件加入（コーディネート活動実績による） 区長会にて未加入者の現状把握と対策の情報交換	一部の区では、組織改革や入区費等の見直しを行い、組合加入の実績をあげつつある。 駄科区の取り組みをモデルに「生活防災」の観点による組合加入の推進や金銭的負担の軽減を検討するなど、組合未加入の原因等に基づいた対策を引き続き検討する必要がある。